

2021 年 1 月



2021 年 社長年頭挨拶

株式会社 MCBI
代表取締役 内田和彦

新年あけましておめでとうございます。

年頭の挨拶は、年の節目として旧年を振り返り、新たな気持ちで新年を迎え、改めて経営者の考えを従業員の皆さん、株主・取引先などのステークホルダーの皆様にお伝えする機会となります。私たちは、AIやヒトとコンピュータを繋ぐインターフェースの進歩によって、ライフスタイルや社会における価値観の変化の真ただ中にあります。予期せぬことではありましたが、昨年新型コロナウイルスのパンデミックによる生活様式や経済活動の変化もその一つとして捉えることができます。

このような社会の変化を、ネガティブに捉えて悲観的に見るのか、ポジティブに捉えて、さまざまな努力、工夫し、この変化に耐えられるか、さらにこれをチャンスに変えることができるかどうかは、私たちの心構え次第です。当社は、認知症など生活習慣病の予防医療の事業化を通して、人々の健康と社会経済活動に貢献できることを企業理念としております。認知症予防のための画期的な血液検査である「MCI スクリーニング検査」は、毎年売り上げが伸びており、2021 年は、本検査の事業だけでなく、検査後のフォローアップ体制を整え、予防支援事業に戦略的に取り組んでまいります。医療機関、大学病院、企業と連携して、病気の超早期発見のための LC-MS(液体クリマトグラフィー—質量分析装置)を用いた血液バイオマーカーの研究開発をさらに進めてまいります。

新しい年を迎えるにあたって、私たちは 3 つのことを目指していきます。

1. アンメットニーズ(Unmet Needs)に応える

満たされていないニーズ、すなわちアンメットニーズを的確に捉えて、お客様のための新しい取り組みを提案していきます。熱や痛み、日常生活の支障など「症状」が出て初めて「治療」となります。しかし、認知症をはじめとする生活習慣病は病気が進んでいても自覚がないことが多く、「予防」のニーズはあるものの、それが顕在化しません。私たちの革新的製品・サービスを、このようなアンメットニーズに応えるものにしていきます。

2. 成長志向(Growth Mindset)で困難に立ち向かう

デュエックの著書による「Growth Mindset vs. Fixed Mindset」は、会社の業務でも大切な概念です。自分で自分の限界を決め、失敗を避け、困難に立ち向かわない「Fixed

Mindset」では人は成長しません。私たちは生涯にわたって成長することができます。成長志向 (Growth Mindset) では、難しい課題にワクワクして取り組み、失敗を次の挑戦の学びの機会とします。新型コロナウイルスのパンデミックという大変な時期だからこそこのような「ものの考え方・とらえ方」(Mindset) が大切です。

3. 挑戦

当社はスタートアップ企業として、困難な課題にも挑戦してきました。これからも同様です。難しいからこそやりがいがあります。電気自動車 (EV) の Tesla、民間宇宙船の Space X、新交通網の Boring Company、ブレイン・マシン・インターフェースの Neurallink を次々と創業したイーロン・マスク氏の「挑戦」には目をみはるものがあります。私たちと同じ時代を生きる人です。挑戦のレベルは違いますが、私たちも日々の仕事の中で常に課題に挑戦していきたいと思います。

新年を迎え気持ちを新たにして、お客様のための新しい提案、新しい取り組みをどんどん進めていきます。